

平成 16 年 8 月 5 日

平成 16 年 9 月期 第 3 四半期業績状況

上場会社名 株式会社ライブドア
 (コード番号 4753)
 (URL <http://corp.livedoor.jp/>)
 本店所在地 東京都新宿区歌舞伎町二丁目9番16号
 問合せ先 取締役最高財務責任者 宮内 亮治
 T E L (03)5788 - 4753

1. 業績

(1) 平成 16 年 9 月第 3 四半期の業績 (平成 15 年 10 月 1 日 ~ 平成 16 年 6 月 30 日)

単位：百万円

	平成 15 年 9 月期 第 3 四半期	平成 16 年 9 月期 第 3 四半期	対前年増減率 (%)	前期 (通期)
	自 平成 14 年 10 月 1 日 至 平成 15 年 6 月 30 日	自 平成 15 年 10 月 1 日 至 平成 16 年 6 月 30 日		
売上高	5,455	7,300	33.8	7,856
営業利益	81	757	-	548
経常利益	163	648	-	394
四半期 (当期) 純利益	352	437	-	357
総資産	9,508	58,852	518.9	15,467
株主資本	6,190	50,358	713.5	11,812

(注) 平成 15 年 9 月期第 3 四半期及び平成 16 年 9 月期第 3 四半期については、東京証券取引所「上場有価証券の発行者の会社情報の適時開示等に関する規則の取扱別添：四半期財務諸表に対する意見表明に係る基準」に基づく会計監査人の手続きを実施しております。

(2) 部門別売上高

単位：百万円

	平成 15 年 9 月期 第 3 四半期		平成 16 年 9 月期 第 3 四半期		対前年 増減率 (%)	前期 (通期)	
	自 平成 14 年 10 月 1 日 至 平成 15 年 6 月 30 日		自 平成 15 年 10 月 1 日 至 平成 16 年 6 月 30 日			金額	構成比
	金額	構成比	金額	構成比			
コンサルティング事業	571	10.5	694	9.5	21.6	864	11.0
モバイルソリューション事業	166	3.1	324	4.5	95.5	251	3.2
ネットワークソリューション事業	3,001	55.0	2,610	35.8	13.0	3,555	45.3
ネットメディア事業	542	10.0	1,772	24.3	226.6	878	11.2
イーコマース事業	576	10.6	640	8.8	11.1	797	10.1
ソフトウェア事業	596	10.9	1,257	17.2	110.7	1,508	19.2
合計	5,455	100.0	7,300	100.0	33.8	7,856	100.0

当社は事業領域の拡大に伴って、より適切な情報開示を行うために部門別売上区分を上記の通り変更いたしました。

2. 業績の状況

第3四半期の業績の概況

当第3四半期会計期間におけるわが国の経済は、米国等での景気拡大に伴って輸出企業を中心として収益が改善し、民間設備投資も増加しており、インターネット証券を利用した個人投資家の増加により株式市場も活況となるなど明るい兆しが見えてまいりました。個人消費においても回復の兆しが見えはじめております。

当社の事業領域であるインターネット関連市場におきましては、個人におけるインターネット接続環境はDSL加入者数が1,100万人を超える等ブロードバンドによるインターネットへの常時接続環境の急速な拡大を背景として、コンシューマ向けサービスを中心としてインターネットビジネスは市場が拡大しております。

このような情勢のもと、当社は平成14年11月に営業を譲受けた無料ISP事業「livedoor」のブランドを活用し、ポータルサイトを中心としたコンシューマ向けビジネスに注力したほか、M&A等によって積極的に事業領域の拡大を図ってまいりました。

その結果、当社の当第3四半期会計期間の業績は、売上高は7,300百万円(前年同期比33.8%増)となり、経常利益は648百万円(前年同期は163百万円の損失)、当期純利益は437百万円(前年同期は352百万円の損失)となりました。

3. 通期の見通し

7月以降におけるわが国の経済の動向につきましては、6月1日に発表された日銀短観においては企業の景況感を表す業況判断指数は大企業製造業でプラス22と1991年8月以来、約13年ぶりの高水準となり、中小企業の製造業もプラス2と、約12年半ぶりに水面上に浮上しております。景気は輸出や生産が増勢を保ち、消費など内需にも明るさがみえはじめてまいりました。

当社の事業領域であるインターネット関連市場におきましては、ブロードバンドにおける常時接続環境の普及を背景として、インターネットサービスの利用が促進されるものと見込まれ、それに伴ってインターネット関連ビジネスの市場規模は拡大していくものと見込んでおります。

このような状況のなか当社といたしましては、ポータルサイト「livedoor」を通じて提供するコンテンツの充実を図るとともに、インターネットを通じた証券取引やローンサービス等の金融サービスの拡充やSIPフォン、OS事業等の新たなサービスを積極的に展開し事業の拡大に努めていく所存であります。

この結果、通期(平成15年10月1日~平成16年9月30日)の単体業績見通しにつきましては、平成16年5月20日に発表したとおり、売上高9,170百万円(前年同期比16.7%増)、経常利益1,364百万円(前年同期比246.2%増)、当期純利益777百万円(前年同期比117.6%増)を見込んでおります。

16年9月期の業績予想(平成15年10月1日~平成16年9月30日)

	売上高	経常利益	当期純利益
通期	9,170百万円	1,364百万円	777百万円

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 1円29銭

(注)上記の予想の前提条件その他の関連する事項については、中間決算短信(連結)の添付資料(P.5~6)の「通期の業績見通し」を参照して下さい。なお、1株あたり予想当期純利益の算出につきましては、平成16年4月22日に払込の公募増資(6,000,000株)及び平成16年8月20日に効力発生の株式分割(1:10)による発行済株式総数の増加を考慮しております。

(注)本決算短信のなかで記述しております通期の見通し等将来についての事項は、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績はこれと大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

4. 第3四半期財務諸表等

(1) 第3四半期貸借対照表

(単位 千円)

科目	期別	第9期 第3四半期末 (平成16年6月30日現在)		第8期 第3四半期末 (平成15年6月30日現在)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成15年9月30日現在)	
		金額	構成比 %	金額	構成比 %	金額	構成比 %
(資産の部)							
1 現金及び預金		30,735,561		1,929,738		6,576,118	
2 受取手形		-		-		3,539	
3 有価証券		2,021,147		1,549,085		2,431,476	
4 短期貸付		62,216		60,059		60,226	
5 たな卸資産		2,243,876		683,876		1,083,876	
6 立替		510,467		382,010		193,374	
7 未収入金		220,236		119,823		174,441	
8 繰延税金資産		935,039		34,800		1,005,262	
9 その他引当金		85,397		121,260		75,754	
10 貸倒引当金		550,113		384,152		76,935	
11 流動資産合計		1,642		4,868		5,877	
流動資産合計		37,362,414	63.5	5,259,940	55.3	11,675,128	75.5
(負債の部)							
1 有形固定資産	1	645,784	1.1	281,070	3.0	221,362	1.4
2 無形固定資産							
(1) 営業権		1,016,006		1,274,851		1,220,316	
(2) その他無形資産		39,003		50,886		57,817	
3 投資その他の資産		1,055,009	1.8	1,325,738	13.9	1,278,133	8.3
(1) 投資有価証券		2,300,068		709,818		709,818	
(2) 関係会社株		13,723,488		1,209,521		1,226,001	
(3) 出資		1,671,917		376,290		150,631	
(4) その他引当金		1,874,572		463,763		311,944	
(5) 貸倒引当金		-		137,372		-	
投資その他の資産合計		19,570,046	33.3	2,622,020	27.6	2,261,022	14.6
繰延資産		21,270,840	36.1	4,228,830	44.5	3,760,518	24.3
繰延資産合計		219,238	0.4	20,069	0.2	31,754	0.2
負債合計		58,852,493	100.0	9,508,839	100.0	15,467,402	100.0

(単位 千円)

科目	期別	第9期 第3四半期末 (平成16年6月30日現在)		第8期 第3四半期末 (平成15年6月30日現在)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成15年9月30日現在)	
		金額	構成比 %	金額	構成比 %	金額	構成比 %
(負債の部)							
1 買掛金		224,563		311,180		208,208	
2 短期借入金		800,000		-		-	
3 一年内返済予定長期借入金		476,000		563,470		562,470	
4 一年内償還予定社債		350,000		-		200,000	
5 未払金		7,508		1,799		60,554	
6 未払費用		970,898		186,236		327,461	
7 未払法人税等		246,369		32,587		159,923	
8 前受金		58,224		82,276		71,134	
9 預り金		23,743		20,483		52,766	
10 賞与引当金		183,580		115,144		23,115	
11 返品調整引当金		13,346		40,469		54,887	
12 その他引当金		389,957		323,228		7,168	
流動負債合計		3,744,191	6.4	1,676,877	17.6	1,727,690	11.2
(資本の部)							
1 長期借入金		2,800,000		1,141,270		1,000,780	
2 社債		1,950,000		500,000		800,000	
3 繰延税金負債		-		-		126,834	
固定負債合計		4,750,000	8.1	1,641,270	17.3	1,927,614	12.5
負債合計		8,494,191	14.4	3,318,147	34.9	3,655,304	23.6
(資本の部)							
3 新株申込証拠金		23,964,622	40.7	2,225,107	23.4	2,231,224	14.4
1 資本剰余金		-		-		4,848,720	31.3
2 資本準備金		21,806,781		578,015		584,132	
(1) 資本金及び資本準備金減少差益		3,326,975		3,326,975		3,326,975	
その他資本剰余金合計		3,326,975		3,326,975		3,326,975	
資本剰余金合計		25,133,757	42.7	3,904,990	41.1	3,911,108	25.3
1 第3四半期(当期)未処分利益		1,260,047		112,473		822,353	
利益剰余金合計		1,260,047	2.1	112,473	1.2	822,353	5.3
1 利益剰余金		1,184	0.0	50,571	0.5	-	
2 利益剰余金		1,308	0.0	1,308	0.0	1,308	0.0
3 利益剰余金		50,358,301	85.6	6,190,692	65.1	11,812,097	76.4
負債・資本合計		58,852,493	100.0	9,508,839	100.0	15,467,402	100.0

(2) 第3四半期損益計算書

(単位：千円)

科目	期別	第9期 第3四半期		第8期 第3四半期		前事業年度の 要約損益計算書	
		自 平成15年10月 1日 至 平成16年 6月30日		自 平成14年10月 1日 至 平成15年 6月30日		自 平成14年10月 1日 至 平成15年 9月30日	
		金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比
			%		%		%
売上高	5	7,300,727	100.0	5,455,625	100.0	7,856,457	100.0
売上原価		4,684,225	64.2	4,118,315	75.5	5,308,240	67.6
売上総利益		2,616,501	35.8	1,337,310	24.5	2,548,216	32.4
販売費及び一般管理費	5	1,858,574	25.5	1,419,178	26.0	2,000,129	25.5
営業利益又は損失()		757,927	10.4	81,867	1.5	548,087	7.0
営業外収益	1	333,143	4.6	13,489	0.2	15,070	0.2
営業外費用	2	442,243	6.1	95,077	1.7	168,263	2.1
経常利益又は損失()		648,827	8.9	163,455	3.0	394,893	5.0
特別利益	3	919,379	12.6	7,291	0.1	604,423	7.7
特別損失	4	1,165,477	16.0	322,029	5.9	364,046	4.6
税引前第3四半期(当期) 純利益又は純損失()		402,729	5.5	478,193	8.8	635,270	8.1
法人税、住民税及び事業税		316,302		2,314		132,339	
法人税等調整額		351,266	34.963	127,660	125.345	145,898	278.238
第3四半期(当期)純利益 又は純損失()		437,693	6.0	352,847	6.5	357,032	4.6
前期繰越利益		822,353		465,321		465,321	
第3四半期(当期)未処分利益		1,260,047		112,473		822,353	

(財務諸表作成の基本となる重要な事項)

期 別 項 目	第9期 第3四半期 自平成15年10月1日 至平成16年6月30日	第8期 第3四半期 自平成14年10月1日 至平成15年6月30日	前事業年度 自平成14年10月1日 至平成15年9月30日
1.資産の評価基準及び評価方法	<p>(1) 有価証券 子会社株式及び関連会社株式 総平均法による原価法</p> <p>その他有価証券 時価のあるもの 四半期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は総平均法により算出) 時価のないもの 総平均法による原価法</p> <p>(2)デリバティブ 時価法</p> <p>(3)たな卸資産 商品 先入先出法による原価法 仕掛品 個別法による原価法 貯蔵品 先入先出法による原価法</p>	<p>(1)有価証券 子会社株式及び関連会社株式 同左</p> <p>その他有価証券 時価のあるもの 同左</p> <p>時価のないもの 同左</p> <p>(2)デリバティブ 同左</p> <p>(3)たな卸資産 商品 同左 仕掛品 同左 貯蔵品 同左</p>	<p>(1) 有価証券 子会社株式及び関連会社株式 同左</p> <p>その他有価証券 時価のあるもの 同左</p> <p>時価のないもの 同左</p> <p>(2)デリバティブ 同左</p> <p>(3)たな卸資産 商品 同左 仕掛品 同左 貯蔵品 同左</p>
2.固定資産の減価償却方法	<p>(1)有形固定資産 定率法によっております。なお耐用年数は、以下の通りです。 建物...15年 車両運搬具...6年 工具器具及び備品...2~8年</p> <p>(2)無形固定資産 定額法によっております。但し、ソフトウェア(自社利用分)については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。営業権については、投資の効果が及ぶ期間(5年間)で均等償却しております。</p>	<p>(1)有形固定資産 定率法によっております。なお耐用年数は、以下の通りです。 車両運搬具...6年 工具器具及び備品...2~8年</p> <p>(2)無形固定資産 同左</p> <p>(会計方針の変更) 従来、営業権は発生時に全額費用として処理しておりましたが、当期において取得した営業権の金額が多額になり金額的重要性が増加したため、期間損益計算の適正化を図ることを目的として、投資の効果が及ぶ期間(5年)で均等償却する方法に変更いたしました。</p>	<p>(1)有形固定資産 定率法によっております。なお耐用年数は、以下の通りです。 建物...15年 車両運搬具...6年 工具器具及び備品...2~8年</p> <p>(2)無形固定資産 同左</p> <p>(会計方針の変更) 従来、営業権は発生時に特別損失として全額費用処理しておりましたが、当期において取得した営業権の金額が多額になり金額的重要性が増加したため、期間損益計算の適正化を図ることを目的として、投資の効果が及ぶ期間(5年)で販売費及び一般管理費として均等償却する方法に変更いたしました。</p>

期 別 項 目	第 9 期 第 3 四半期 自平成 1 5 年 1 0 月 1 日 至平成 1 6 年 6 月 3 0 日	第 8 期 第 3 四半期 自平成 1 4 年 1 0 月 1 日 至平成 1 5 年 6 月 3 0 日	前事業年度 自平成 1 4 年 1 0 月 1 日 至平成 1 5 年 9 月 3 0 日
2. 固定資産の減価償却方法		この変更により従来の方法と比べ、税引前第3四半期純利益は1,274,851千円多く計上されており、営業利益、経常利益は80,755千円少なく計上されております。なお、未償却残高は、無形固定資産の「営業権」として独立掲記しております。	この変更により従来の方法と比べ、税引前当期純利益は1,220,316千円多く計上されており、営業利益、経常利益は148,510千円少なく計上されております。なお、未償却残高は、無形固定資産の「営業権」として独立掲記しております
3. 繰延資産の処理方法	<p>(1) 新株発行費 新株発行費については、3年で均等償却しております。 (会計方針の変更) 従来、新株発行費は発生時に全額費用として処理しておりましたが、増資額の多額化に伴い、新株発行費も多額となり、金額的重要性が増したため、期間損益計算の適正化を図ることを目的として、当第3四半期より3年で均等償却する方法に変更しております。</p> <p>この方法により従来の方法と比べ、営業利益、経常利益及び税金等調整前第3四半期純利益は、169,064千円多く計上されております。</p> <p>尚、新株発行費は、従来より発生時に全額費用として処理しており、当中間期においても全額費用として処理しておりますが、当第3四半期における増資により、多額の新株発行費が発生したため金額的重要性を鑑み、当第3四半期において処理方法を変更することとなりました。</p> <p>当中間期において、当第3四半期会計期間と同一の会計処理を採用した場合、営業利益、経常利益及び税金等調整前中間純利益は39,839千円多く計上されることとなります。</p> <p>なお、未償却残高は繰延資産の「新株発行費」として独立掲記しております。</p> <p>(2) 社債発行費 3年間で均等償却しております。</p>	<p>(1) 新株発行費 支出時に全額費用として処理しております</p> <p>(2) 社債発行費 同左</p>	<p>(1) 新株発行費 同左</p> <p>(2) 社債発行費 同左</p>

期 別 項 目	第 9 期 第 3 四半期 自平成 1 5 年 1 0 月 1 日 至平成 1 6 年 6 月 3 0 日	第 8 期 第 3 四半期 自平成 1 4 年 1 0 月 1 日 至平成 1 5 年 6 月 3 0 日	前事業年度 自平成 1 4 年 1 0 月 1 日 至平成 1 5 年 9 月 3 0 日
4. 引当金の計上基準	<p>(1)貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えて、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2)賞与引当金 従業員の賞与の支給に備えるため、支給対象期間を基礎に当期の負担に属する支給見込額を計上しております。</p> <p>(3)返品調整引当金 ソフトウェアパッケージ商品の返品による損失に備える為、過去の実績返品率を勘案し、当該返品に伴う売上総利益相当額を計上しております。</p>	<p>(1)貸倒引当金 同左</p> <p>(2)賞与引当金 同左</p> <p>(3)返品調整引当金 同左</p>	<p>(1)貸倒引当金 同左</p> <p>(2)賞与引当金 同左</p> <p>(3)返品調整引当金 同左</p>
5. 外貨建ての資産及び負債の本邦通貨への換算基準	外貨建て資産及び負債については、主として決算日の為替相場による円換算額を付しております。		外貨建て資産及び負債については、主として決算日の為替相場による円換算額を付しております。
6. リース取引の処理方法	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。	同左	同左
7. ヘッジ会計の方法	<p>ヘッジ会計の方法 特例処理の要件を満たしている金利スワップについて特例処理を、振当処理の要件を満たしている為替予約については振当処理を採用しております。</p> <p>ヘッジ手段とヘッジ対象 ヘッジ手段： デリバティブ取引 (通貨スワップ取引、金利スワップ取引) ヘッジ対象： キャッシュ・フローが固定され、その変動が回避されるもの。</p>	<p>ヘッジ会計の方法 特例処理の要件を満たしている金利スワップについて特例処理によっております。</p> <p>ヘッジ手段とヘッジ対象 ヘッジ手段： デリバティブ取引 (金利スワップ取引) ヘッジ対象： 同左</p>	<p>ヘッジ会計の方法 特例処理の要件を満たしている金利スワップについて特例処理を、振当処理の要件を満たしている為替予約については振当処理を採用しております。</p> <p>ヘッジ手段とヘッジ対象 ヘッジ手段： デリバティブ取引 (通貨スワップ取引、金利スワップ取引) ヘッジ対象： 同左</p>

期 別 項 目	第 9 期 第 3 四半期 自平成 1 5 年 1 0 月 1 日 至平成 1 6 年 6 月 3 0 日	第 8 期 第 3 四半期 自平成 1 4 年 1 0 月 1 日 至平成 1 5 年 6 月 3 0 日	前事業年度 自平成 1 4 年 1 0 月 1 日 至平成 1 5 年 9 月 3 0 日
7. ヘッジ会計の方法	<p>ヘッジ方針 当社の内規に基づき、キャッシュ・フロー変動に対するリスク回避を目的としてデリバティブ取引を利用しており、投機目的の取引は行っておりません。</p> <p>ヘッジ有効性評価の方法 ヘッジの有効性の判定は原則としてヘッジ開始時から有効性判定時点までの期間においてヘッジ対象のキャッシュ・フロー変動の累計とヘッジ手段のキャッシュ・フロー変動の累計とを比較し、両者の変動額等を基礎にして判断することとしております。</p>	<p>ヘッジ方針 同左</p> <p>ヘッジ有効性評価の方法 同左</p>	<p>ヘッジ方針 同左</p> <p>ヘッジ有効性評価の方法 ヘッジ対象の相場変動又はキャッシュ・フロー変動の累計とヘッジ手段の相場変動又はキャッシュ・フロー変動の累計を比較し、その変動額の比率によって有効性を評価しております。ただし、特例処理によっている金利スワップについては、有効性の評価を省略しております。</p>
8. その他四半期財務諸表(財務諸表)作成のための基本となる事項	<p>(1) 消費税等の会計処理方法 消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。なお、仮払消費税等および仮受消費税等は相殺の上、流動負債の「その他」に含めて表示しております。</p> <p>(2) 投資事業組合への出資金の会計処理 投資事業組合への出資金は、組合契約に規定される決算報告日に応じて入手可能な最近の決算書を基礎として、損益帰属方式により取り込む方法によっております。</p>	<p>(1) 消費税等の会計処理方法 同左</p> <p>(2) 投資事業組合への出資金の会計処理 同左</p>	<p>(1) 消費税等の会計処理方法 税抜方式を利用しております。</p> <p>(2) 投資事業組合への出資金の会計処理 同左</p>

(追加情報)

<p>第9期 第3四半期 自平成15年10月1日 至平成16年6月30日</p>	<p>第8期 第3四半期 自平成14年10月1日 至平成15年6月30日</p>	<p>前事業年度 自平成14年10月1日 至平成15年9月30日</p>
	<p>(1株当たり情報)</p> <p>「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号)及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号)が平成14年4月1日以降開始する事業年度に係る財務諸表から適用されることになったことに伴い、当事業年度から同会計基準及び同適用指針によっております。</p> <p>なお、これによる影響については、1株当たり情報に関する注記に記載しております。</p> <p>(金融商品会計)</p> <p>当業年度からその他有価証券のうち時価のあるものの評価の方法について金融商品に係る会計基準(「金融商品に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会平成11年1月22日))を適用しております。</p> <p>この結果、その他有価証券評価差額金が50,571千円計上されたほか、出資金が87,266千円、繰延税金資産が36,695千円計上されております。</p>	<p>(1株当たり情報)</p> <p>「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号)及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号)が平成14年4月1日以降開始する事業年度に係る財務諸表から適用されることになったことに伴い、当事業年度から同会計基準及び同適用指針によっております。</p> <p>なお、これによる影響については、1株当たり情報に関する注記に記載しております。</p> <p>(金融商品会計)</p> <p>当事業年度からその他有価証券のうち時価のあるものの評価の方法について金融商品に係る会計基準(「金融商品に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会平成11年1月22日))を適用しております。</p> <p>なお、当事業年度における影響はありません。</p>

注記事項

(四半期貸借対照表関係)

第9期 第3四半期 自平成15年10月1日 至平成16年6月30日	第8期 第3四半期 自平成14年10月1日 至平成15年6月30日	前事業年度 自平成14年10月1日 至平成15年9月30日																														
<p>1 有形固定資産の減価償却累計額 69,896 千円</p> <p>2 偶発債務 債務保証 次の関係会社について、リース会社からのリース物件に対し債務保証を行っております。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>保証先</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プロジー(株)</td> <td>91,851千円</td> <td>リース債務</td> </tr> <tr> <td>イーエックス コミュニケーションズ(株)</td> <td>2,598千円</td> <td>リース債務</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>94,449千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	保証先	金額	内容	プロジー(株)	91,851千円	リース債務	イーエックス コミュニケーションズ(株)	2,598千円	リース債務	合計	94,449千円		<p>1 有形固定資産の減価償却累計額 81,161 千円</p> <p>2 偶発債務 債務保証 次の関係会社について、リース会社からのリース物件に対し債務保証を行っております。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>保証先</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プロジー(株)</td> <td>18,409千円</td> <td>リース債務</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>18,409千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	保証先	金額	内容	プロジー(株)	18,409千円	リース債務	計	18,409千円		<p>1</p> <p>2 偶発債務 債務保証 次の関係会社について、リース会社からのリース物件に対し債務保証を行っております。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>保証先</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プロジー(株)</td> <td>18,620千円</td> <td>リース債務</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>18,620千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	保証先	金額	内容	プロジー(株)	18,620千円	リース債務	計	18,620千円	
保証先	金額	内容																														
プロジー(株)	91,851千円	リース債務																														
イーエックス コミュニケーションズ(株)	2,598千円	リース債務																														
合計	94,449千円																															
保証先	金額	内容																														
プロジー(株)	18,409千円	リース債務																														
計	18,409千円																															
保証先	金額	内容																														
プロジー(株)	18,620千円	リース債務																														
計	18,620千円																															
<p>3</p> <p>4 コミットメントライン(融資枠)契約 当社は、運転資金等の効率的な調達を行うため取引金融機関とコミットメントラインを締結しております。この契約に基づく当第3四半期会計期間末の借入未実行残高は次のとおりであります。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>コミットメント ラインの総額</td> <td>1,000,000千円</td> </tr> <tr> <td>借入実行残高</td> <td>1,000,000千円</td> </tr> <tr> <td>差引額</td> <td>- 千円</td> </tr> </tbody> </table>	コミットメント ラインの総額	1,000,000千円	借入実行残高	1,000,000千円	差引額	- 千円	<p>3</p> <p>4</p>	<p>3 新株式申込証拠金 新株式申込証拠金は平成15年9月30日を払込期日とし、翌平成15年10月1日に資本増加となる新株式80,000株の発行に関するものであり、うち2,424,400千円を資本金に、2,424,320千円を資本準備金に繰り入れております。</p> <p>4 コミットメントライン(融資枠)契約 当社は、運転資金等の効率的な調達を行うため取引金融機関とコミットメントラインを締結しております。この契約に基づく当事業年度末の借入未実行残高は次のとおりであります。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>コミットメント ラインの総額</td> <td>1,000,000千円</td> </tr> <tr> <td>借入実行残高</td> <td></td> </tr> <tr> <td>差引額</td> <td>1,000,000千円</td> </tr> </tbody> </table>	コミットメント ラインの総額	1,000,000千円	借入実行残高		差引額	1,000,000千円																		
コミットメント ラインの総額	1,000,000千円																															
借入実行残高	1,000,000千円																															
差引額	- 千円																															
コミットメント ラインの総額	1,000,000千円																															
借入実行残高																																
差引額	1,000,000千円																															

(四半期損益計算書関係)

第9期 第3四半期 自平成15年10月1日 至平成16年6月30日	第8期 第3四半期 自平成14年10月1日 至平成15年6月30日	前事業年度 自平成14年10月1日 至平成15年9月30日
<p>1 営業外収益の主要項目</p> <p>受取利息 29,105千円 受取配当金 300,000千円 雑収入 4,038千円</p> <p>2 営業外費用の主要項目</p> <p>支払利息 62,805千円 支払手数料 260,095千円 組合費用 31,757千円 社債発行費償却 31,096千円 新株発行費償却 56,135千円</p> <p>3 特別利益のうち重要なもの 投資有価証券売却益 736,679千円 貸倒引当金戻入 141,608千円</p> <p>4 特別損失のうち重要なもの 投資有価証券評価損 617,908千円 本社移転費用 58,975千円</p> <p>5 減価償却実施額 有形固定資産 20,560千円 無形固定資産 13,170千円</p>	<p>1 営業外収益の主要項目</p> <p>受取利息 2,346千円 債務免除益 4,844千円</p> <p>2 営業外費用の主要項目</p> <p>支払利息 22,151千円 新株発行費 1,281千円 組合費用 9,199千円 支払手数料 39,653千円 為替差損 15,451千円 社債発行費償却 4,013千円</p> <p>3 特別利益のうち重要なもの 固定資産売却益 2,732千円</p> <p>4 特別損失のうち重要なもの 投資有価証券評価損 174,800千円 契約変更違約金 61,345千円 貸倒引当金繰入額 72,697千円</p> <p>5 減価償却実施額 有形固定資産 53,634千円 無形固定資産 95,299千円</p>	<p>1 営業外収益の主要項目</p> <p>受取利息 2,570千円 有価証券売却益 956千円 雑収入 11,542千円</p> <p>2 営業外費用の主要項目</p> <p>支払利息 35,378千円 新株発行費 4,493千円 組合費用 16,999千円 支払手数料 63,784千円 為替差損 30,625千円 社債発行費償却 13,507千円</p> <p>3 特別利益のうち重要なもの 投資有価証券売却益 599,939千円</p> <p>4 特別損失のうち重要なもの 投資有価証券売却損 24,685千円 投資有価証券評価損 174,800千円 買収関連手数料 20,061千円 契約変更違約金 69,559千円 貸倒引当金繰入額 72,697千円</p> <p>5</p>

(リース取引関係)

第9期 第3四半期 自平成15年10月1日 至平成16年6月30日	第8期 第3四半期 自平成14年10月1日 至平成15年6月30日	前事業年度 自平成14年10月1日 至平成15年9月30日																																																																								
<p>(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び第3四半期末残高相当額</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">取得価額 相当額</th> <th style="text-align: center;">減価償却累 計額 相当額</th> <th style="text-align: center;">第3四半期 期末残高 相当額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具器具 及び備品</td> <td style="text-align: right;">332,914</td> <td style="text-align: right;">92,707</td> <td style="text-align: right;">240,207</td> </tr> <tr> <td>機 械 及び装置</td> <td style="text-align: right;">114,311</td> <td style="text-align: right;">50,770</td> <td style="text-align: right;">63,540</td> </tr> <tr> <td>建物付属 設 備</td> <td style="text-align: right;">343,153</td> <td style="text-align: right;">200,172</td> <td style="text-align: right;">142,980</td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td> <td style="text-align: right;">11,395</td> <td style="text-align: right;">2,981</td> <td style="text-align: right;">8,413</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td style="text-align: right;">801,774</td> <td style="text-align: right;">346,632</td> <td style="text-align: right;">455,142</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額 相当額	減価償却累 計額 相当額	第3四半期 期末残高 相当額	工具器具 及び備品	332,914	92,707	240,207	機 械 及び装置	114,311	50,770	63,540	建物付属 設 備	343,153	200,172	142,980	そ の 他	11,395	2,981	8,413	合 計	801,774	346,632	455,142	<p>(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び第3四半期末残高相当額</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">取得価額 相当額</th> <th style="text-align: center;">減価償却累 計額 相当額</th> <th style="text-align: center;">第3四半期 期末残高 相当額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具器具 及び備品</td> <td style="text-align: right;">148,597</td> <td style="text-align: right;">43,801</td> <td style="text-align: right;">104,795</td> </tr> <tr> <td>機 械 及び装置</td> <td style="text-align: right;">114,311</td> <td style="text-align: right;">27,908</td> <td style="text-align: right;">86,402</td> </tr> <tr> <td>建物付属 設 備</td> <td style="text-align: right;">343,153</td> <td style="text-align: right;">85,788</td> <td style="text-align: right;">257,365</td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td> <td style="text-align: right;">11,395</td> <td style="text-align: right;">2,251</td> <td style="text-align: right;">9,143</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td style="text-align: right;">617,456</td> <td style="text-align: right;">159,750</td> <td style="text-align: right;">457,706</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額 相当額	減価償却累 計額 相当額	第3四半期 期末残高 相当額	工具器具 及び備品	148,597	43,801	104,795	機 械 及び装置	114,311	27,908	86,402	建物付属 設 備	343,153	85,788	257,365	そ の 他	11,395	2,251	9,143	合 計	617,456	159,750	457,706	<p>(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">取得価額 相当額</th> <th style="text-align: center;">減価償却累 計額 相当額</th> <th style="text-align: center;">期末残高 相当額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具器具 及び備品</td> <td style="text-align: right;">148,597</td> <td style="text-align: right;">75,083</td> <td style="text-align: right;">73,513</td> </tr> <tr> <td>機 械 及び装置</td> <td style="text-align: right;">114,311</td> <td style="text-align: right;">33,624</td> <td style="text-align: right;">80,687</td> </tr> <tr> <td>建物付属 設 備</td> <td style="text-align: right;">343,153</td> <td style="text-align: right;">204,306</td> <td style="text-align: right;">138,847</td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td> <td style="text-align: right;">11,395</td> <td style="text-align: right;">1,569</td> <td style="text-align: right;">9,825</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td style="text-align: right;">617,456</td> <td style="text-align: right;">314,583</td> <td style="text-align: right;">302,873</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額 相当額	減価償却累 計額 相当額	期末残高 相当額	工具器具 及び備品	148,597	75,083	73,513	機 械 及び装置	114,311	33,624	80,687	建物付属 設 備	343,153	204,306	138,847	そ の 他	11,395	1,569	9,825	合 計	617,456	314,583	302,873
	取得価額 相当額	減価償却累 計額 相当額	第3四半期 期末残高 相当額																																																																							
工具器具 及び備品	332,914	92,707	240,207																																																																							
機 械 及び装置	114,311	50,770	63,540																																																																							
建物付属 設 備	343,153	200,172	142,980																																																																							
そ の 他	11,395	2,981	8,413																																																																							
合 計	801,774	346,632	455,142																																																																							
	取得価額 相当額	減価償却累 計額 相当額	第3四半期 期末残高 相当額																																																																							
工具器具 及び備品	148,597	43,801	104,795																																																																							
機 械 及び装置	114,311	27,908	86,402																																																																							
建物付属 設 備	343,153	85,788	257,365																																																																							
そ の 他	11,395	2,251	9,143																																																																							
合 計	617,456	159,750	457,706																																																																							
	取得価額 相当額	減価償却累 計額 相当額	期末残高 相当額																																																																							
工具器具 及び備品	148,597	75,083	73,513																																																																							
機 械 及び装置	114,311	33,624	80,687																																																																							
建物付属 設 備	343,153	204,306	138,847																																																																							
そ の 他	11,395	1,569	9,825																																																																							
合 計	617,456	314,583	302,873																																																																							
<p>(2) 未経過リース料第3四半期末残高相当額</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table style="width: 100%;"> <tbody> <tr> <td style="width: 10%;">1 年 内</td> <td style="width: 80%; text-align: right;">235,330</td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td>1 年 超</td> <td style="text-align: right;">233,257</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td style="text-align: right;">468,587</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	1 年 内	235,330		1 年 超	233,257		合 計	468,587		<p>(2) 未経過リース料第3四半期末残高相当額</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table style="width: 100%;"> <tbody> <tr> <td style="width: 10%;">1 年 内</td> <td style="width: 80%; text-align: right;">164,943</td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td>1 年 超</td> <td style="text-align: right;">305,052</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td style="text-align: right;">469,995</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	1 年 内	164,943		1 年 超	305,052		合 計	469,995		<p>(2) 未経過リース料期末残高相当額</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table style="width: 100%;"> <tbody> <tr> <td style="width: 10%;">1 年 内</td> <td style="width: 80%; text-align: right;">165,025</td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td>1 年 超</td> <td style="text-align: right;">259,456</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td style="text-align: right;">424,481</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	1 年 内	165,025		1 年 超	259,456		合 計	424,481																																														
1 年 内	235,330																																																																									
1 年 超	233,257																																																																									
合 計	468,587																																																																									
1 年 内	164,943																																																																									
1 年 超	305,052																																																																									
合 計	469,995																																																																									
1 年 内	165,025																																																																									
1 年 超	259,456																																																																									
合 計	424,481																																																																									
<p>(3) 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table style="width: 100%;"> <tbody> <tr> <td>支 払 リ ー ス 料</td> <td style="text-align: right;">177,896</td> </tr> <tr> <td>減 価 償 却 費 相 当 額</td> <td style="text-align: right;">167,767</td> </tr> <tr> <td>支 払 利 息 相 当 額</td> <td style="text-align: right;">12,697</td> </tr> </tbody> </table>	支 払 リ ー ス 料	177,896	減 価 償 却 費 相 当 額	167,767	支 払 利 息 相 当 額	12,697	<p>(3) 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table style="width: 100%;"> <tbody> <tr> <td>支 払 リ ー ス 料</td> <td style="text-align: right;">104,584</td> </tr> <tr> <td>減 価 償 却 費 相 当 額</td> <td style="text-align: right;">98,443</td> </tr> <tr> <td>支 払 利 息 相 当 額</td> <td style="text-align: right;">11,418</td> </tr> </tbody> </table>	支 払 リ ー ス 料	104,584	減 価 償 却 費 相 当 額	98,443	支 払 利 息 相 当 額	11,418	<p>(3) 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table style="width: 100%;"> <tbody> <tr> <td>支 払 リ ー ス 料</td> <td style="text-align: right;">166,436</td> </tr> <tr> <td>減 価 償 却 費 相 当 額</td> <td style="text-align: right;">252,832</td> </tr> <tr> <td>支 払 利 息 相 当 額</td> <td style="text-align: right;">15,374</td> </tr> </tbody> </table>	支 払 リ ー ス 料	166,436	減 価 償 却 費 相 当 額	252,832	支 払 利 息 相 当 額	15,374																																																						
支 払 リ ー ス 料	177,896																																																																									
減 価 償 却 費 相 当 額	167,767																																																																									
支 払 利 息 相 当 額	12,697																																																																									
支 払 リ ー ス 料	104,584																																																																									
減 価 償 却 費 相 当 額	98,443																																																																									
支 払 利 息 相 当 額	11,418																																																																									
支 払 リ ー ス 料	166,436																																																																									
減 価 償 却 費 相 当 額	252,832																																																																									
支 払 利 息 相 当 額	15,374																																																																									
<p>(4) 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法に基づきます。</p>	<p>(4) 減価償却費相当額の算定方法 同左</p>	<p>(4) 減価償却費相当額の算定方法 同左</p>																																																																								
<p>(5) 利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額の差額を利息相当額とし、各期への配分方法は利息法を採用しています。</p>	<p>(5) 利息相当額の算定方法 同左</p>	<p>(5) 利息相当額の算定方法 同左</p>																																																																								

(後発事象)

<p>第9期 第3四半期 自平成15年10月1日 至平成16年6月30日</p>	<p>第8期 第3四半期 自平成14年10月1日 至平成15年6月30日</p>	<p>前事業年度 自平成14年10月1日 至平成15年9月30日</p>
<p>株式取得について 当社は平成16年7月12日の取締役会において、インターネット関連の様々な商品とサービスの提供を行うジェイ・リスティング(株)を株式取得により完全子会社とすることを決定致しました。</p> <p>株式取得日 平成16年7月12日 取得株数 550株 取得株数対価 3億5千万円</p> <p>子会社の合併について 平成16年7月15日開催の取締役会において、当社子会社であるバリュークリックジャパン(株)と(株)イーエックスマーケティングが合併することが決定致しました。</p> <p>合併期日 平成16年11月1日 合併方式 バリュークリックジャパン(株)を存続会社とする吸収合併方式 合併比率 協議の上決定 合併交付金 協議の上決定</p> <p>平成16年7月22日開催の取締役会において、当社子会社であるライブドア証券(株)及び(株)ライブドアファイナンスが合併することが決定致しました。</p> <p>合併期日 平成16年7月22日 合併方式 ライブドア証券(株)を存続会社とする吸収合併方式 合併比率 協議の上決定 合併交付金 協議の上決定</p>	<p>無担保普通社債(私募)発行について <無担保普通社債発行の目的> 当社では、必要な資金に対しては、増資や借入を中心として資金調達を行ってまいりましたが、このたび新たな資金調達手段として、下記内容にて機関投資家向け無担保社債を私募形式で発行いたしました。</p> <p><社債の概要> 第2回無担保社債(株式会社みずほ銀行保証付および適格機関投資家限定) 社債の総額 5億円 利率 年0.39% 発行価額 額面100円につき金100円 償還価額 額面100円につき金100円 年限 5年 償還方法 定時償還 利払方法 年2回(6ヶ月毎後払い) 払込期日(発行日) 平成15年7月18日</p> <p>保証 株式会社みずほ銀行の100%保証 財務代理人 株式会社みずほ銀行 総額引受人 株式会社みずほ銀行 登録機関 株式会社みずほ銀行</p> <p>借入金について <借入れの目的> 今後の業容拡大に伴う運転資金等の増加に備えるため <借入れの概要> 借入先 株式会社三井住友銀行 借入金額 15億円 金利 基準金利(1.5%) +3ヶ月TIBOR 借入日 平成15年8月1日 返済期日 平成20年7月30日</p>	<p>無担保普通社債(私募)発行について 平成15年9月17日開催の取締役会において払込期日を平成15年9月30日として次のとおり第3回無担保社債を発行することを決議し、平成15年9月30日に発行いたしました。なお、平成15年10月2日に社債発行費等を差し引いた金額が当社の口座に入金されております。</p> <p><社債の概要> 第3回無担保社債(株式会社三井住友銀行保証付および適格機関投資家限定) 社債の総額 20億円 利率 年 0.94% 発行価額 額面100円につき金100円 償還価額 額面100円につき金100円 年限 7年 償還方法 定時償還 利払方法 年2回(6ヶ月毎後払い) 払込期日(発行日) 平成15年9月30日</p> <p>保証 株式会社三井住友銀行100%保証 財務代理人 株式会社三井住友銀行 総額引受人 株式会社三井住友銀行 登録機関 株式会社三井住友銀行 資金用途 運転資金</p> <p>株式交換について 当社は平成15年11月19日開催の取締役会において、携帯電話の販売等を行うクラサワコミュニケーションズ株式会社を業容拡大の目的として平成16年3月15日付で株式交換し、同社を完全子会社とすることについて決議いたしました。</p> <p>この株式交換に伴い当社普通株式913,415.58株を新規発行し、クラサワコミュニケーションズ株式会社の株主に割当てを行う予定であり、同社株1株につき交換される当社株は245.74株であります。</p> <p>この新株発行によって、当社の資本金は456,700千円増加する予定です。</p>

<p>第9期 第3四半期 自平成15年10月1日 至平成16年6月30日</p>	<p>第8期 第3四半期 自平成14年10月1日 至平成15年6月30日</p>	<p>前事業年度 自平成14年10月1日 至平成15年9月30日</p>
		<p>株式分割について 当社は平成15年11月19日開催の取締役会決議において、平成15年12月31日最終の株主名簿及び実質株主名簿に記載された株主に対し、平成16年2月20日付をもって、その所有株式1株を100株の割合で分割することを決議いたしました。これにより増加する株式数は、平成15年12月31日最終の発行済株式総数に99を乗じた株式数となる予定であります。</p> <p>株式交換について 当社は平成15年12月15日開催の取締役会において、インターネットを利用した金融仲介サービスを営むウェブキャッシング・ドットコム株式会社を業容拡大の目的として平成16年3月15日付で株式交換し、同社を完全子会社とすることについて決議いたしました。 この株式交換に伴い当社普通株式480,771株を新規発行し、ウェブキャッシング・ドットコム株式会社の株主に割当てを行う予定であり、同社株1株につき交換される当社株は80,12865株であります。この新株発行によって、当社の資本金は240,385千円増加する予定です。</p>